

海外農林業情報 No.6

第 11 回 TPP 交渉会合を受けて

TPP 協定における第 11 回交渉会合が 3 月 1 日～9 日にオーストラリアのメルボルンで開催されました。この会合は、日本、カナダ、メキシコが TPP への参加を表明し、各国との協議を開始してから初となる交渉会合であったため、これら諸国の交渉参加問題がどのように取扱われるのかが注目されました。

会合では、現在の交渉会合参加国である 9 カ国から 500 を超える交渉担当者が参加し、21 のグループに分かれて交渉が行なわれました。議長国のオーストラリアによれば、包括的な 21 世紀型協定の妥結に向けてよい前進があり、特に市場アクセスに関する協議では、様々な国から“サービス”と“政府調達”に関する改善案が提示されたとのこと。しかしながら、グループごとの検討では意見の集約はかなわなかったとみられ、米国とオーストラリアからの発表でも言及されておりません。また、この会合に際して、関税パッケージについての二国間協議が個々に行われ、特に米国は、ベトナムとの間では繊維と履物の原産地規則の取扱いについて、さらにニュージーランドとの間では酪農品の問題が取り上げられたようです。しかし米国の関係団体からの情報では、全く進展が無かったと伝えられています。

会合では、日本、カナダ、メキシコの新規交渉参加についても議題に挙がりましたが、3 カ国が現交渉参加国と行った協議の状況報告に留まったようです。このことについて、オーストラリアの代表は、交渉参加問題は閣僚レベルで話し合うべき問題だと述べています。

次回交渉会合は 5 月 8 日から 18 日にかけて米国のダラスで開催される予定ですが、閣僚会議は 6 月の APEC（アジア太平洋経済協力）会合まで予定されておらず、新規参加国の取扱いについては、当面進展が見込めないのではないかと思います。なお、これら TPP の動きとは別に、より柔軟な EPA について日中韓、日・EU、日・カナダのそれぞれの協議開始が合意され、これらの動きも TPP に影響を与える可能性があると思われます。

なお、カナダ国内においても自国の TPP 参加に関して一般的な意見聴取が行われたようですが、NAFTA（北米自由貿易協定）があることから TPP への参加に消極的な声が聞かれます。一方で、牛肉や豚肉、更には穀物生産者団体からは、日本が TPP に参加した場合、カナダは市場を失うこととなるので、参加するべきであるという意見が出されたようです。

現交渉参加国のなかでも農業が主要産業となっているニュージーランドは、酪農における米国市場へのアクセス拡大を望んでいるようですが、センシティブな課題であることを

認識し、現段階では急いで議論を進めることはしない方針のようです。

また、オーストラリアでは、米国との農業貿易における重点課題とされている砂糖や牛肉等について、関係団体が、既存の FTA で取り決められている関税数量割当の段階的拡大の期間を現在の 18 年間からさらに短縮することを望んでいるようです。さらに酪農団体は、日本の特定産品における障壁や制限があることを問題としながらも、オーストラリアの主要な輸出市場であることから二国間での包括的な貿易協定を求めているようです。

参考リンク

- ・議長国オーストラリアによる第 11 回 TPP 交渉会合の発表

<http://www.dfat.gov.au/fta/tpp/120301-tpp-stakeholder-update-11.html>

- ・米国側の発表

<http://www.ustr.gov/about-us/press-office/press-releases/2012/march/headway-negotiating-round-melbourne-keeps-trans-pacific>

(文責：西野 俊一郎)

『海外農林業情報』バックナンバーのご案内

これまでに発行した海外農林業情報 No.1～5は、下記 URL からご覧いただけます。

No.1 : http://www.jaicaf.or.jp/news/kaigaijoho_1.pdf

No.2 : http://www.jaicaf.or.jp/news/kaigaijoho_2.pdf

No.3 : http://www.jaicaf.or.jp/news/kaigaijoho_3.pdf

No.4 : http://www.jaicaf.or.jp/news/kaigaijoho_4.pdf

No.5 : http://www.jaicaf.or.jp/news/kaigaijoho_5.pdf

本情報のメール配信をご希望の方は、件名に『海外農林業情報配信希望』と記入した空(から)メールを下記までお送り下さい。ご意見、ご感想もお待ちしております。 E-mail アドレス：deskb@jaicaf.or.jp
メールを送付された方には、確認メールをお送りします。送信後 2 週間以内に届かない場合は、お手数ですが 03-5772-7880 (担当：西野・森) までお電話下さいますようお願い申し上げます。なお、メール配信をご希望の方には、本ミニ情報のほか、セミナーのご案内等、当協会からのお知らせが届くことがありますので、併せてご了承下さい。

発行：(社)国際農林業協働協会(JAICAF)

〒107-0052 東京都港区赤坂 8 丁目 10-39 赤坂 KSA ビル 3 階